



あやめ



文責：生徒指導主事 川崎幸司

待ち遠しかった2年生の宿泊行事!! いざスキー教室、鹿島槍へ!!

1月18日(水)～19日(木)に予定されていたスキー教室が、コロナ禍第8波も危惧されましたが、実施することができました。

本校では、泊を伴う校外活動も中学校生活3ヶ年を見越したうえで、対外・校内の行事等も参考にしながら計画が立てられていましたが、昨年度はコロナの流行により、富士五湖方面への宿泊学習が日帰りに変わったため、2年生にとっては、このスキー教室が、中学校での泊を伴う初めての校外活動となります(次は3年次の「修学旅行」になります)。

さて、天候も気になるころではありましたが、1日目に雪が少し降る程度ですみました。2日目は絶好の快晴となり、北アルプスの鹿島槍ヶ岳や爺ヶ岳などが照り輝いていました。



結団式の中で、校長先生からは「①スキーや自然、友人との生活を(8割)楽しむこと、②集団生活なので友人のことも思い(2割)我慢すること、③日常から離れた状況で自分を見つめ直すこと」を課題とされていました。それぞれの思い出とともに、一歩成長することができたでしょうか。

また、学年の仲間とともに、厳しい寒さのなかでも、白銀に思い思いのシュプールを描く、印象に残るスキー教室になったのではないのでしょうか。健康管理も含めて、事前の取り組みをしっかりと行い、大きな怪我もなく、安全に実施できたことはとても素晴らしいことだと思います。特に、インストラクターの指示をしっかりと聞き、仲間と助け合う中での活動の様子は、とても印象的でした。

今回、泊を伴う行事を成功させたことは、修学旅行に向けての大きな一歩になったことと思います。また、日常の学校生活を離れて2日間寝食を共にするという経験は、生徒たちにとってかけがえのない時間となったと思います。係別の実行委員会等でそれぞれ分担した仕事に責任と自覚を持って取り組めたことは、生徒たちの自信となって次につながっていくことと思います。今回のスキー教室における成果と課題を明らかにし、今後の活動がさらにステップアップしていけるように、願っています。

(スキー教室の写真は裏面に)

☆5th. 櫛中駅伝大会☆

1月16日(月)放課後、櫛形総合公園を中心に恒例となった校内ミニ駅伝大会が開かれました。もともと冬季の体力強化を目的に、本校の部活動が合同練習をしていたものを「大会」と銘打って行っているものです。レースは1チーム4人編成で、山梨県中学生駅伝競走大会の2kmコースを4区間走ります。各部活動ごと、あるいは混合チームを編成し、多くの参加がありました。各チームとも最後までしっかり走りきることができたとのこと。櫛中生の頑張りが今年も期待されます。



